

2. 指標設定

成果指標	指標名	監査機能の充実・強化		目標年度	-	指標の設定理由			
	数値	-				市財務や行政執行の適切かつ効率的な運営を担保する			
活動指標	指標	a	例月現金出納検査	b	決算審査聴取実施対象課室数	c	定期監査実施課室数	d	財政援助団体監査
	数値	目標	年12回	目標	32ヶ所	目標	38ヶ所	目標	4ヶ所

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H20	H21	H22
監査機能の充実・強化		-	-	-

活動指標名	単位	H20	H21	H22
a 例月現金出納検査	回	12 回	12 回	12 回
		100.0 %	100.0 %	100.0 %
b 決算審査聴取実施対象課室数	ヶ所	34 ヶ所	32 ヶ所	34 ヶ所
		106.3 %	100.0 %	106.3 %
c 定期監査実施課室数	ヶ所	12 ヶ所	18 ヶ所	40 ヶ所
		30.0 %	45.0 %	105.3 %
d 財政援助団体監査	ヶ所	3 ヶ所	0 ヶ所	3 ヶ所
		75.0 %	0.0 %	75.0 %

4. 課題と対応

課題
監査の充実を図るため、市役所全部署を対象にした定期監査の1年度内での実施
対応（改善点等）
監査委員を1名増員(3名体制)し、平成21年度までは定期監査を3年で全部署を一巡していたものを22年度は全部署を1年で終えた。今後はこの定期監査を毎年度実施の定例化と内容の充実に努める。

5. 事業費・・・H20～H22（決算額）、H23（予算現額）

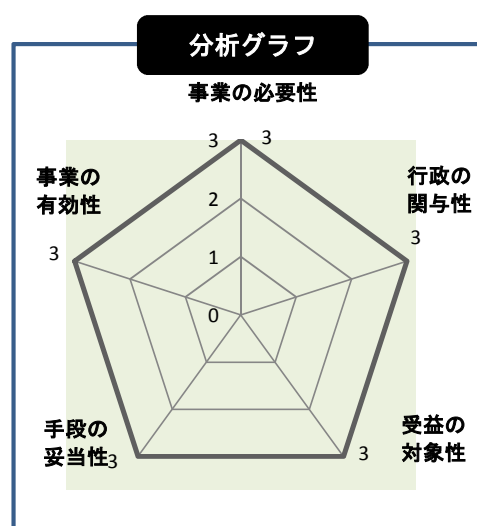
決算額（千円）		H20	H21	H22	H23
		2,136	1,825	4,598	5,133
うち経常経費		2,136	1,825	4,598	5,133
財源内訳	国費				
	県費				
	市債				
	その他				
	一般財源	2,136	1,825	4,598	5,133
うち経常		2,136	1,825	4,598	5,133
事業費に係る人件費		10,613	10,666	13,139	12,900

6. H24年度予算の方向性

方向性
減額
理由
事務事業の5か年削減計画により、消耗品・研修会等負担金について削減予定

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠	
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	社会情勢等の変化により行政の透明性が求められていることから、監査業務の必要性は高まっているため
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	監査委員は市の財務管理、経営管理等の行政運営に関し法令等に則った監査等を実施するため、行政の関与・協力が不可欠であるため
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3	事務事業の執行について監査等を実施し、民主的かつ効率的な行政の執行確保に資することで住民福祉の増進に寄与するため
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	住民の行政に求める透明性に対して、そのニーズに対応する適切な手段と判断できるため
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3	全部署を対象とする定期監査を年度内に終えたことから、有効性は高いと判断できるため



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	監査機能の充実・強化を図ること